

令和2年1月31日 第9号 (No.412)

二小だより

ニセコ町立ニセコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く ニセコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

後期後半がスタート

校長 飯田 富男

令和2年となりました。休み中は事故無く、後期後半を迎えられたことを大変嬉しく思います。家庭、地域の皆様のお陰と感謝申し上げます。

今冬は全道的に少雪で、冬休み中雪かきをすることが例年に比較するとかなり少なくなり楽でしたが、一方で雪の少なさからオープンが遅れたスキー場もあったようです。

休み中のお子さんの様子はいかがだったでしょうか。休み前の全校集会の中で、遅くまでゲームなどをして過ごすことのないよう話をしましたが、スマホやインターネットに費やす時間の多さは、特に北海道の児童生徒は全国平均を上回っています。

つい最近も、会員制交流サイト（SNS）を巡る事件やトラブルが報道されたばかりですが、2018年度に弘前大学附属子どものこころの発達研究センターが弘前市内の小中学校を対象に調査をしたところ、スマートフォンの利用時間について、家庭内でルールを設けていないのは、小学生がいる世帯で約2割、中学生がいる世帯で約4割に上りました。

◇使用時間についてルールを設けているのが、小学校低学年82.7%、高学年76.4%、中学生61.6%。

◇「閲覧内容についてルールを設けている」など、使用内容については、小学校低学年88.7%、高学年86.2%、中学生76.1%。

◇実際に、スマートフォン機能の利用時間制限を設定しているのは、小学校低学年44.5%、高学年46.6%、中学生が43.9%と5割を下回っている。

◇また、有害情報を遮断するフィルタリング機能を設定しているのは、小学校低学年で59.9%、高学年で64.4%、中学生が62.3%。

2016年度に実施した調査では、インターネット依存度が高い子どもほど、うつ症状を訴え、生活の質も落ちることが分かっています。

弘前大大学院の高橋芳雄准教授は、「家庭内でのトラブル回避のほか、子どもの心身の健康を維持する上でも、ネットの利便さや弊害について家族で話し合い、ルールを作るべき。親自身が手本になることも重要」と話しています。

このことに関わっては、平成29年9月・10月号、平成30年5月号の“二小だより”で、東北大学加齢医学研究所長：川島隆太氏による調査結果や著書の一部を掲載しました。

＜スマホで脳がフリーズする＞

◇脳の血流を計測する装置を付け、脳の血流を調べるという実験をしました。スマホを使った場合には、脳の「前頭前野」の血流が減少し、抑制がかかって働かない状態になりました。つまり、私たちがスマホを使っているとき、その間、脳は血も通わず働かず「ゆるみきっている」ということです。発達期にある子どもの脳にとっては、これは悪影響でしかありません。

単に勉強の時間がスマホの利用時間に取って代わることで勉強時間や読書時間が不足するというのではなく、脳の働きそのものにマイナスの影響があるということです。

食事や睡眠の安定が健康の維持には不可欠であり、学校生活を楽しく、落ち着いたものにするためには最も重要な要素であると考えます。

第4節としての後期後半は、年度の、また学年の締めくくりであり、卒業式を控えるなど、大変重要な時期になります。特に6年生にとっては、卒業に向けて、さらには中学校入学に向けての準備の期間でもあります。残りの小学校生活を精一杯過ごし、思い出多いものにしてほしいと思います。

健康面・安全面の指導を徹底しながら、子どもたちが楽しく過ごせるよう取り組んで参ります。家庭、地域の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

第三節終了 全校集会

12月26日(水)



1・3・5年の代表者がこれまで頑張った事や冬休み中に楽しみにしていることを発表しました。

第四節開始 全校集会

1月15日(火)



2・4・6年の代表3名が、この冬休み中の思い出そしてこれからの目標を発表しました。

スキー学習開始



スキー学習が始まりました。例年に比べ、雪は少ないのですが、皆、元気よく取り組んでいます！

避難訓練 1月17日(木)



中休み・図工室から出火したことを想定し、体育館へ避難。避難時の約束を守って避難しました。

集団下校訓練 1月22日(火)



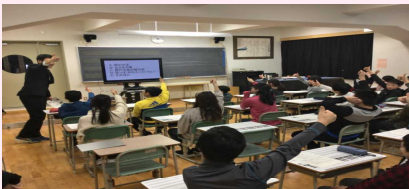
訓練することで、いざという時に備えます。6年生がリーダー性を発揮。児童をまとめていました。

書き初め会 1月23・28日



講師にCSから小貫さん・西陰さん・藤田さん・郡司さんをお招きし、指導していただきました。

中学校体験入学1月22日(水)



社会科の授業体験。意欲的に授業に参加していました。中学校を肌で感じるよい機会となりました。

冬休み作品展



今年も力作揃い。工夫された自由研究あり、手の込んだ工作ありと見応えある作品が並びました。

冬の交通安全街頭指導
ご協力ありがとうございました

16日から3日間、PTA生活部の協力を得て、街頭指導を行いました。雪山の陰から急に飛び出したり、雪山に上がったたりしないこと、横断歩道を渡る時、ふざけて歩いたり、広がって歩いたりしないこと等、児童に指導しました。ご家庭でも指導をお願いします。

今後の天候急変による対応について

天候の急変や大災害、交通網の遮断等で学校としての判断や対応が難しい場合が予想されます。これらの場合は各家庭で判断し登校を見合わせるなどして、児童の安全確保をお願いします。

お知らせ

- 教諭が、今年度末まで病気療養のためお休みすることになりました。外国語の授業については、教育委員会のサポートを受けながら担任・ALTで進めてまいります。
- 特別支援講師として、〇〇教諭が毎週火曜日・木曜日に入ります。お願いいたします。
- 中央げんきかーいの皆様からたくさんの雑巾をいただきました。ありがとうございます。
- 休み明けインフルエンザA型により、1学年と4年2組が閉鎖となりました。ご注意下さい。
- 今年も校務補の成田さんが、中庭に雪で迷路を作ってくれました。子供たちは大喜びです！